

会場
オンライン
同時開催

参加費無料

2023.3.23 [Thu]
13:00 - 17:00

とつぽくスマートモビリティ シンポジウム

— 持続可能なMaaS事業の取組について —

令和4年度 無人自動運転等のCASE 対応に向けた実証・支援事業

13:00- 基調講演 福島大学 経済経営学類 准教授 吉田 樹 氏

「持続可能なモビリティサービスに求められる
視点 — 鍵となる『しくみづくり』」

13:30- 事例紹介

- ・ 株式会社アイシン
「継続性と地域活性化を目指したチョイソコの取り組み」
- ・ 株式会社ゼンリン / 浪江町
「『なみえ1・DOプロジェクト』の取り組み」
- ・ 株式会社みちのりホールディングス
「MaaSをDXへと発展させる交通事業者の取り組み」
- ・ 株式会社ドーコン
「持続できる体制の実践～新潟県湯沢町でのMaaSから」

14:50- 質疑応答

15:10- 公開討論会

- ・ ファシリテーター：福島大学 経済経営学類 吉田樹 准教授
- ・ パネラー：事例発表5者

15:55- 令和4年度補正・令和5年度支援施策等の紹介

- ・ スマートモビリティチャレンジ協議会
「MaaS創出推進事業『Smart Mobility Challenge』の取組紹介」
- ・ 東北運輸局
- ・ 東北経済産業局

16:30- 名刺交換 (会場参加のみ)

主催



経済産業省
東北経済産業局

共催



国土交通省
東北運輸局

本シンポジウムは、企業や自治体等による新しいモビリティサービスの導入について先進的に取り組む事例や課題を共有し、社会実装に対する理解や支援を広げていくとともに、今後新たなサービスに取り組もうとしている自治体や企業等の連携の創出・促進を目的として開催します。後半には、講師・事例紹介登壇者にて、新しいモビリティサービスを導入・継続していくにあたっての苦労や課題などを掘り下げる公開討論会や、令和5年度における国の支援施策等のご紹介を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

会場参加

定員 40 名 (先着順)

申込期限：3月20日(月)：23:59まで

会場

フォレスト仙台 第一会議室

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1丁目2-45

会場参加希望者専用の申し込みフォームです。
先着順となっているためお早めにお申し込みください。
※定員に達し次第、受付終了いたします。



申込フォーム
<https://forms.office.com/r/prPRs68FEm>

オンライン参加

定員 400 名

申込期限：3月21日(火) 23:59まで

本シンポジウムは、「Microsoft Teams」を使用します。
申込完了後、登録したメールアドレス宛に Teams より自動的に申込メールが送付されます。

※案内は予告なく変更となる場合がございます。

※当日までに視聴環境の確認等をお願いします。

※視聴環境によってはご覧いただけない場合もあります。

また視聴にかかる通信費等は参加者のご負担となります。

※開催日前日までに、ご案内のメールが届かない場合は、

お手数ですが下記事務局までお問い合わせください。



申込フォーム (Teams)
<https://onl.la/VXAynm3>



TAXI JR 仙台駅より約 10 分



JR 仙山線「北仙台駅」下車、徒歩約 10 分



地下鉄 南北線「北四番丁駅」下車「北2出口」より、徒歩約 7 分



駐車場のご案内

- ◆ 立体及び平面駐車場 有り
- ◆ 有料～30分毎 100円
- ◆ 台数に限りがありますので、近隣の駐車場をご利用ください

(P)：近隣の駐車場

フォレスト仙台

仙台市青葉区柏木1丁目2-45

東北大学病院

フォーラム仙台

仙台厚生病院

31



お申し込みに関する問い合わせ／

受託事業者 株式会社アカンパニーテクノロジーズ | 問い合わせ窓口 高野 TEL.080-2169-4010